

# サークルの星!

キラッと光るサークルや  
活躍する学生をクローズアップ!

柔道を通して海外でも  
友人ができますよ!



九州大会で優勝した  
池谷千章さんと坂山朋子さん。

## 医学部柔道部

### 全九州大会で男女個人優勝 坂山朋子さんは全国大会で準優勝

医学部は、特に体育会系のサークルが活発です。医療現場は体力勝負だからでしょうか。「それもありますが、体育会系はタテのつながりが強いので、先輩に試験勉強を見てもらえますし、卒業後に社会に出てからもお付き合いが続きます」と柔道部主将の佐藤和也さん。医学部の柔道部は6年前に復活し、昨年の九州山口医科学生柔道大会で池谷千章さんと坂山朋子さんが個人男女とも優勝。坂山さんは医科学生全日本大会でも個人準優勝に輝きました。

勉強との両立はどのようなのでしょうか? 「かえって気分転換になります。部活があるからそれまでは勉強に集中しよう、とか」と坂山さん。昨年はオランダ・ライデン大学に2ヵ月間留学し、オランダでも柔道三昧でした。「オランダは柔道王国なんです。スポーツセンターで稽古したので、医学生だけでなく一般の方々とも柔道を通して仲良くなれました」。

普段の稽古は週3日ほど。特に指導者はおらず、自分たちで技を研究し合うことが多いそうですが、ケガをしたときは「それってこの前授業でならったアレじゃない?」という医学部生らしいやりとりも。

現在、部員男女7名と少数精鋭ながら、チームワーク良好! 部員募集中。



現在、部員男女7名と少数精鋭ながら、チームワーク良好! 部員募集中。

## 長崎Sip-S

東日本大震災学生支援団体  
(Student instituting project-Supports)

### 被災地支援を毎年継続して5年め、 第一目的は「継続」

東日本大震災からまもなく5年。2011年3月11日の翌日に誕生した長崎Sip-Sは、長崎の大学生たちで立ち上げたプロジェクトです。毎年、学生主体で「スタディーボランティア」バスを出し、被災地での支援活動や交流事業を行っています。昨年も、9月に長大生28名が岩手、宮城、福島に

行ってきました。リーダーの森恭佑さんのお話です。「毎年新生入生に「被災地に行って自分の目で確かめてみよう」と呼びかけて参加者を募ります。当初は他の大学も参加していたのですが、今は長大だけです。でも5年間継続することで現地の人たちのネットワークができました。これまでの宮城県石巻に加え、岩手や福島にも足を運んで交流したいという声もあり、二手に分かれて3県を訪問できました」。5年目ともなると長崎か



陸前高田では震災遺構めぐりや漁業体験、福島では交流や農業体験とプログラムもいろいろ。

求められているものは何か、  
声を聴きながら活動します



毎年恒例の石巻では、仮設団地の被災者の方々に足湯と手もみマッサージでリラックスしてもらった活動や除草作業をボランティアで行いました。

ら動くボランティアの数はそう多くはありません。しかし、Sip-Sが掲げる第一目的は「継続」です。「被災当初は緊急援助的な活動が中心でしたが、今は復興の度合いに合わせた農業や漁業のお手伝い、生活目線のサービス、被災体験を聴き交流するプ

ログラムを組んでいます。劇的に変わっているところもあれば、1年前と全く変わらないところもあり、被災者の方の話を聴くと考えさせられることも多いですね」とスタッフの牧島果鈴さん。学生のフットワークを生かしながら、今後も活動を続けていくそうです。

## 能楽部

### 毎年1月に行われる発表会 諏訪神社のくんちの直会にも参加

九州では九州大学と長崎大学だけにあるという能楽部。福岡在住の観世流能楽師、森本哲郎氏に週1回稽古をつけてもらっています。そもそも17年前に能楽部が誕生したのも、森本さんの

「もっと若い人たちに『能』の良さを知ってもらいたい」という想いがきっかけでした。部長の津山昌子さんは話します。「最初、舞台を見たときは、本当にこれは大学生がやっているの? というのが率

直な感想でした。でもサークルに入ってみると、次第に能の奥深さに魅かれていきました。長い歴史に培われた独特の思想や物語のせい、舞うときは精神が研ぎ澄まされて不思議な感覚になります。囃子と舞いの呼吸を合わせるのも、ジャズセッションのような面白さがあります」。

平成26年に157年ぶりに復活した長崎くんちの直会神事の一つ、神事能奉納に

も参加しています。また、1月23日には4年生の卒業公演として「自演会」を予定。演目は「舍利」で、午後2時からチトセピアホールで開催(入場無料)。面や、きらびやかな装束を着けての能舞台を間近で観ることができるチャンスです。

昨年の自演会の様子。



能を舞うときは  
精神が研ぎ澄まされて  
不思議な感覚に...



部長の津山昌子さん。今年の自演会ではなぎなたを使う「船弁慶」を舞うのだそうです。

